

概ね事業内容の面では採択の水準に達する計画においても、対象経費等の点で採択後に不整合が見つかり採択取消となるなどの混乱を回避するために、今回は採択を見送り、二次募集に向けて計画を精査していただけるように助言等を行うことといたしました。

応募団体の皆様にも、適切な計画立案と手続へのご理解をいただきたくお願い申し上げます。

今回の東アジア文化都市 2026 松本の事業全体としては、またとない機会の国際文化事業ですが、この「公募型の助成事業」という方法や取組は、これからの松本市の芸術文化の環境づくり、まちづくりにも活用の余地がある試みです。

ぜひ多くの皆様に関心をお寄せいただき、今回の試みにより結果を与えることで、今後も活用できる仕組みを構築し、松本の市民の文化力、アイデアや発想を活かした、松本ならではの文化環境、まちづくりを進められたらと願います。

4月以降に、二次募集を行います。

二次募集においても、発信プログラム／参加プログラム、両方の事業募集を行う予定ですので、たくさんのご応募いただけますよう、お願いいたします。

また、一次募集で採択した事業が、より効果的な事業となるように、実行委員会としてもバックアップして参ります。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

東アジア文化都市 2026 松本
ディレクター（まちなかアート）
野村政之

■採択事業（50 音順）

採択団体	事業名	金額
一般社団法人 ONE-PARK	まつもと天空未来マルシェ 2026～ASIAN YOUTH CROSSING 2026～	300,000 円
一般社団法人 ナナイロ	対話アート 2026A. I. R	1,000,000 円
JDS	障害者と共にする芸術文化活動の東アジア連携ネットワーク構築事業	1,000,000 円